

マニラ 瑞穂記

History of Mizuho in Manila

ものがたり

1898年(明治31年)、マニラの日本領事館には、フィリピン独立運動を支持する日本人の志士や出稼ぎにきた娼婦たちが、内乱で混乱する市街から避難していた。そのような中、日本領事の高崎碌郎のもとに、日本に帰国したはずの女術、秋岡伝次郎が女たちを伴って現れる。愛国精神を抱く秋岡は志士たちの求めに応じ、独立運動のパトロンとなり、拠点となる「マニラ瑞穂館」の建設を約束する。折しも、独立を支援してきたアメリカ軍の勝利が伝えられるが……。

2018年入所の第14期生が、朗読劇+ダンス『オズマ隊長』、試演会『尺には尺を』の公演を経て、最終公演に臨みます。作品は、秋元松代作『マニラ瑞穂記』。明治半ば、独立運動に揺れるフィリピン・マニラに理想の世界を求めて旅立ちながら、時代に翻弄される日本人の生き様を鋭く描いた戯曲です。第4期生試演会にて、当時の所長の栗山民也氏演出で公演し、その後、2013-2014シーズンの新国立劇場演劇公演でも上演されました。今回は新たに宮田慶子演劇研修所長の演出でお贈りいたします。研修生活3年間の集大成となる14期生の修了公演にご期待ください。

新国立劇場演劇研修所 第14期生



五十嵐遥佳 伊藤 麗 加部 茜 星 初音 前田夏実 渡邊清楓 堀元宗一郎 8期修了 中西良介 10期修了
今井公平 大西 遵 佐藤勇輝 田畑祐馬 仁木祥太郎 濱田千弥 宮崎隼人 13期修了

マニラ 瑞穂記

作 秋元松代
演出 宮田慶子

美術 池田ともゆき
照明 中川隆一
音響 信澤祐介
衣裳 西原梨恵
方言指導 藤木久美子
歌唱指導 島本真治
擬闘 伊藤和美
演出助手 渥美 博
舞台監督 菅井新菜
村田 明

演劇研修所長 宮田慶子
主催 文化庁、新国立劇場

2021 2/19-2/24
FRIDAY — WEDNESDAY

新国立劇場
小劇場 THE PIT

公演日程

2021年2月19日(金) - 2月24日(水)

19	20	21	22	23	24
金	土	日	月	火・祝	水
14:00	●	●	●	●	
18:30	●		●		

開場は開演の45分前です。

チケット料金(税込)

A席 3,300円 B席 2,750円
ジュニア(小学生~中学生)・学生券 1,000円※1
Z席(当日) 1,650円※2

※1 ボックスオフィス(電話)およびWeb(ジュニア席小学生~中学生)にて取り扱います。お引き取りの際には、学生証または年齢を確認できるものが必要です。
※2 Z席は公演当日、10:00から新国立劇場 Web ボックスオフィスおよびオンラインレブンの端末操作により1人1枚販売します。

アトレ会員先行発売期間 2021年1月7日(木)~9日(土)
一般発売日 2021年1月13日(水)

チケット取り扱い

▷ 新国立劇場ボックスオフィス
03-5352-9999
(10:00~18:00)

▷ Web ボックスオフィス
<http://nntt.pia.jp/>

▷ チケットぴあ(Pコード504-041)
0570-02-9999
<https://t.pia.jp/>

●車いすをご利用のお客様はボックスオフィスまでお問い合わせください。●各発売初日枚数制限はありません。●未就学児のお子様のご同伴、ご入場はご遠慮ください。●クラブ・ジ・アトレ会員・各種割引はありません。●公演中止、および新国立劇場における新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドラインによる対象者を除き、チケットの変更・払い戻しはいたしません。

詳細はウェブをご覧ください。→

新国立劇場演劇研修所は、明晰な日本語を使いこなし、柔軟で強度のある身体をそなえた次世代の演劇を担う舞台俳優を育成しています。3年間の研修期間では、俳優としての基礎的な訓練を行うとともに、年次を追ってさまざまな演劇のメソッドや考え方を学びます。さらに緻密なテキスト分析を元にしたシーンスタディを経て、3年次には舞台実習を行います。 研修所長 | 宮田慶子

<https://www.nntt.jac.go.jp/play/training/>



新国立劇場
NEW NATIONAL THEATRE TOKYO
〒151-0071 東京都渋谷区本町1-1-1
TEL.03-5351-3011(代)
京王新線(都営新宿線乗入)初台駅中央口直結
KEIO NEW LINE, HATSUDAI STATION